

令和2年度P R T Rデータの概要

「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」（以下「化管法」という。）に基づき、神奈川県内の事業者から届出があった令和2年度の化学物質の排出量・移動量及び国が推計した化学物質の排出量を取りまとめましたので、お知らせします。

※ この資料で記載している排出量等の集計値やその割合を表す数値については、表示単位未満を四捨五入により端数処理しています。なお、端数処理のため、合計欄の数値が各数値を合計した数値と異なる場合があります。

※ 排出量とは、事業所から環境中に排出された化学物質の量、移動量とは、廃棄物として処理するために事業所の外へ移動した化学物質の量をいいます。

※ ダイオキシン類の届出排出量及び移動量については、重量（kg）ではなく、毒性等量（mg-TEQ）で届出を求めているため、集計の合計値から除いています。

1 概要（別紙1参照）

神奈川県内の状況は次のとおりです。

- ① 届出事業所数は1,216事業所で、前年度より35事業所減少しました。
- ② 届出排出量・移動量は12,498トンで、前年度より373トン減少しました。
- ③ 届出排出量は4,477トンで、前年度より314トン減少しました。
- ④ 届出移動量は8,021トンで、前年度より59トン減少しました。
- ⑤ 国が推計した神奈川県の届出外排出量は7,693トンで、前年度より719トン減少しました。
- ⑥ 全排出量は12,169トンで、前年度より1,033トン減少しました。
- ⑦ 全排出量は全国の都道府県中第7位でした。

表1 排出量等の状況

（届出事業所数以外は、トン／年）

	神奈川県			全国		
	令和元年度	令和2年度	増減	令和元年度	令和2年度	増減
届出事業所数	1,251	1,216	△ 35	33,318	32,890	△ 428
届出排出量・移動量	12,871	12,498	△ 373	384,054	353,725	△ 30,328
届出排出量	4,791	4,477	△ 314	140,127	124,114	△ 16,013
届出移動量	8,080	8,021	△ 59	243,927	229,612	△ 14,315
届出外排出量	8,412	7,693	△ 719	206,179	193,500	△ 12,679
全排出量	13,203	12,169	△ 1,033	346,306	317,614	△ 28,692

表2 全排出量順位上位10都道府県

（トン／年）

順位	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位
都道府県名	愛知県	静岡県	東京都	千葉県	茨城県	埼玉県	神奈川県	北海道	大阪府	広島県
全排出量	19,777	13,525	13,416	13,396	12,947	12,470	12,169	11,877	11,787	11,635